

# 仙台版 情報活用能力 学習目標リスト

領域	学習内容	レベル1 (小学校下学年)	レベル2 (小学校上学年)	レベル3 (中学校)
活動スキル	A1 記録と編集 	写真や動画の撮影, 音声の記録をする	写真や映像, 音声の加工・編集をする	目的や情報の種類に応じてアプリケーションを選択, 活用する
	A2 PCの操作 	ローマ字で文字入力する	クラウド等を用いた協働作業のためにコンピュータを活用する	目的や場面に応じてコンピュータの活用方法を考え, 活用する
	A3 ウェブ検索 	キーワードで検索する	サイトの構造を理解して情報を見付ける	AND, OR など条件を工夫して検索する
	A4 図書利用 	図書館内にある本を見付ける	目次や索引を活用して情報を見付ける	図書・新聞データベースを活用して必要な本や記事を見付ける
	A5 インタビュー 	質問を用意する	下調べをしてインタビューするべき質問を選ぶ	インタビューする相手の考えを引き出すために追加の質問をする
	A6 アンケート 	何を聞くか質問を考える	目的に合った質問の形式や内容を考える	集計・分析できるように適切な設問文や選択肢を作成する
	A7 メモ 	大事だと思ったところを短い言葉で書く	箇条書き・単語でポイントをまとめる	書く場所や矢印・強調などで工夫する
	A8 口頭発表 	(物を見せながら)大きな声で分かりやすく話す	(資料を効果的に示しながら)身振りや声の抑揚など伝え方を工夫する	(資料を活用しながら)聴衆とのやりとりなどの伝え方を工夫する
探究スキル	B1 取捨選択 	課題解決に役立つ情報を選ぶ	選んだ根拠を説明する	信頼性や信ぴょう性を考えて情報を選ぶ
	B2 読み取り 	一つの資料から視点を持って情報を読み取る	複数情報から共通・相違点を見付ける	複数情報から矛盾点や欠けている情報を見付ける
	B3 創造 	情報から分かったことをまとめる	情報を組み合わせる新たな意味を見いだす	情報をいろいろな立場から見て新たなアイデアを見いだす
	B4 伝達内容の構成 	話の順番を組み立てる	相手を説得するために論理を組み立てる	アウトライン(目次)をつくり, 内容を構成する
	B5 表現の工夫 	プレゼン, 新聞, 動画などメディアの種類に応じた工夫をする	伝えたいことに応じて表現を工夫する	プレゼン, 新聞, 動画などのメディアを組み合わせる表現を工夫する
	B6 受け手の意識 	相手を意識して伝え方を工夫する	相手の反応を見て伝え方や内容を工夫する	相手の関心や前提知識に配慮して伝え方や内容を工夫する
	B7 学習計画 	決められた計画に見通しを持つ	自分で計画を立てる	グループ内で役割分担を考慮して計画を立てる
	B8 評価と改善 	学びを振り返る	振り返りを基に次にやってみようことを考える	振り返りを基に改善策を立てる
プログラミング	C1 物事の分解 	物事を部品に分けて捉える	部品を組み合わせる物事を表現する	物事の全体を部品の組合せとして捉える
	C2 情報の分類 	情報を決められた観点に分類・整理する	観点を考えて情報を分類する	情報の属性を意識して分類する
	C3 情報の関係付け 	情報と情報の間にある関係に気付く	情報と情報の関係を図やプログラムで表現する	情報の規則性, 順序性, 一般性を図やプログラムで表現する
	C4 問題解決の手順 	問題解決の流れを手順に表す	問題解決の手続きを順序・繰り返し・分岐などを組み合わせて表現する	問題解決の手続きをアクティビティ図等を用いてモデル化する
	C5 試行錯誤 	うまくいかない時に繰り返し取り組もうとする	試作やシミュレーションを通して問題解決の方向性や改善策を見いだす	解決方法を論理的に考え, 原因を追究する
	C6 データの傾向 	増加・減少等の大まかなデータの傾向を見いだす	データの変化を捉えて説明する	表やグラフを用いてデータを統計的に処理する
	C7 情報技術の将来 	新しい情報技術がどんなものか理解する	新しい情報技術にどう関わるか説明する	新しい情報技術が社会や産業にどう活用されているか説明する
情報モラル	D1 コミュニケーション 	相手によって受け止め方が違うことを理解する	発信した情報は取り消せないことに注意する	ネットワークの公共性を意識して行動する
	D2 法と権利 	人の作った作品や情報を大切ににする	著作権や肖像権に留意して情報を扱う	情報の保護や取り扱いに関する法律を理解する
	D3 健康と安全 	情報機器を使ってよい場所や時間を守る	情報機器を使う場所や時間を自分で管理する	健康に配慮して情報機器・サービスを活用する
	D4 ルール・マナー 	ルールやマナーが必要であることを理解する	ルールやマナーを相手と一緒に作る	ルールやマナーを創造・遵守することで問題を解決する
	D5 セキュリティ 	パスワードを安全に管理する	なりすましやウイルスなどの危険を理解する	サイバーセキュリティの重要性を理解する
	D6 個人情報	自他の情報をむやみに他人にもらさない	自他の情報が伝わる範囲を考慮して行動する	自他の情報を相手や範囲を考慮して管理する
	D7 情報社会の将来	情報社会の特色を理解する	情報社会の中でどう生きていくか説明する	情報社会がどうあるべきか自分の考えを持ち, 説明する